

小田原市がめざす子どもの姿

未来を創るたくましい子ども

教育指導の重点（めざす姿）

社会力の育成

学ぶ力

豊かな心

健やかな体

関わる力

円滑な接続

こんな幼稚園に！  
＝めざす幼稚園像

元気、笑顔があふれる学びの多い幼稚園

\*『全体的な計画』『やはぎはあと』を活用した保育の実践

こんな先生に！＝めざす教師像

- ・教育への熱意をもった教師
- ・豊かな人間性を備えた教師
- ・組織人として機能する教師

- \*全職員で見取りを共有し、環境と援助を探る\*
- \*子どもと一緒に環境をつくる\*
- \*職員間の連携を深める\*

こんな子どもに！＝めざす子ども像＝教育目標

や優しい心をもって、  
周りの人や身近な  
動植物に関わる子

- ★地域の環境を遊びや生活に活用したり、利用したりし、社会とのつながりを意識する★
- ★家の人やボランティアとの関わりを深め、感謝の気持ちをもつ★
- ★地域の人と関わりをもつ★
- ★身近な動植物との接し方を考え、大切にすることを大切にする気持ちをもつ★
- \*保育ドキュメンテーションの活用\*

は話をすることや聞くことの  
楽しさを感じ、言葉を使って  
思いや考えを表現する子

- ★話すこと、聞くことのおもしろさを感じ、楽しむ★
- ★絵本や物語等に親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付ける★
- ★会話のルールを知る★
- ★あいさつを進んでする★
- \*会話を楽しむ活動の保証\*
- \*絵本活動の推進（絵本屋・図書コーナー整備）\*
- \*あいさつ当番活動\*

ぎ疑問や興味関心をもち、遊びや  
活動に挑戦し、友達と一緒に  
最後までやり遂げる子

- ★身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ★
- ★友達と共通の目的に向けて考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げる★
- ★友達と折り合いを付けながらきまりをつくったり、守ったりする★
- \*幼児の主体性を尊重した援助と環境を探る\*
- \*やはぎっ子げんきっ会への取組\*

★重点目標★ と \*具体的な取り組み\*

- ★基本的な生活習慣を身に付ける★
- \*個に応じた指導の工夫\*
- \*家庭との連携を図る\*

指導の方針

- 1 遊びを中心とした生活を通して、一人一人の幼児の発達やその子らしい行動の仕方や考え方などを理解して、それぞれの特性や発達に応じた総合的な指導を行う。
- 2 2年間の園生活の中で、幼児の主体的な活動が十分確保されるようにすると共に、豊かな体験の中で発見したり、試行錯誤したりし、学ぶ力の基礎を培う。
- 3 幼児が共に過ごす楽しさを味わったり、互いに影響し合ったりする等、集団のもつ教育力を十分に活かすことによって、発達が促されるようにする。
- 4 園と家庭との信頼関係を基盤に互いの役割を見直し、連携を取り合って、教育効果を高める。
- 5 小学校教育との円滑な接続を図り、幼稚園の教育の成果が小学校へつながるようにする。
- 6 地域との連携を広め“地域の中の幼稚園づくり”を推進する。
- 7 子どもの人権、個人情報や危機管理に対する意識をもって保育に当たる。

基本姿勢

誰一人取り残さない  
学びの推進

地域資源を生かした  
学びの推進

官民連携による  
学びの推進